

石巻健育会病院

庄司 剛仁(主任/理学療法士/リハビリ部)

- 功 績** 宮城県内初の試みで”障害者を水上車椅子で海水浴を楽しんで頂く”というイベントへ、他1名の健育会病院の職員と共に、スタッフとして参加。
- 参加者や主催者より多大なる感謝の言葉を頂くと共に、石巻地域の障害者支援の拡大へ貢献した功績。
- 推 薦 者** 三浦 次男
- 推 薦 理 由** 当日の様子は、”石巻かほく”に掲載され、唯一医療機関として、当院のみが参加し、リハビリに強い石巻健育会病院をアピール出来ただけでなく、地域にも貢献できたと考え理事長賞に推薦させていただきます。

内 容

震災後海水浴場として初の海開きを行う、石巻白浜海水浴場にて、重度障害者の「海水浴をしたい」との夢を叶えるイベントに市民団体と協力し参加しました。

庄司氏は、リハビリに携わる上で、車椅子を利用している障害者が退院後のADLやQOLを考えた時に屋外での趣味活動で生きがいを感じる事は何かと考えていました。

そんな時に、「石巻ユニバーサルビーチ」という団体が「障害者の海水浴支援を計画してる」との話を聞き、このイベントへ参加しました。ただ、初めての試みという事で、不安も多々ありましたが、事前に海水浴を訪れ会場の確認、浜辺までの移動方法、団体の方、海水浴用車椅子業者さんと何度もシュミレーションを行いこの日を迎えました。

初めての方2名、10年ぶりに海を体験する1名の計3名の重度障害者の方に実体験して頂き、不安とは無縁の笑顔があふれたイベントになりました。参加した障害者の方、ご家族・市民団体の方々より、「一緒に安全に海に入り、水と波の感触を楽しめました。今回のイベントがなければ、こんな機会は2度と来ないと思っていました。有難う御座いました。」と、感謝の言葉を頂きました。

庄司氏からも「障害を持った方でも海水浴を楽しむ事ができ、団体の方との情報共有を図る事で、石巻地域の障害者支援の発展にも繋がったと考えます。1人でも多くの障害者の方の夢を叶えたいとの気持ちを行動に移せました」と感想を聞きました。